

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は、2017年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則並びに、本大会申し合わせ事項によって行う。

2. 競技場の使用について

- (1) 競技場内における貴重品の管理は各自の責任において行う。
- (2) 競技場及び補助競技場・雨天走路の練習時間については、以下の通りとする。

種 目	項 目	開門時刻	練習時間
大会前日（6日）	本競技場全面	1 1：0 0	1 2：0 0～1 7：0 0
	補助競技場・雨天走路	1 2：0 0	1 2：0 0～1 7：0 0
大会1日目 （7日）	本競技場全面	7：1 5	7：3 0～1 2：0 0
	本競技場バックストレート		1 2：3 0～1 3：4 5
	補助競技場・雨天走路	7：1 5	7：1 5～1 7：0 0
大会2日目 （8日）	本競技場全面	7：1 5	7：3 0～ 9：0 0
	本競技場バックストレート		9：4 5～1 3：1 0
	（1 1：5 0～1 2：2 0は練習を中断する）		
	補助競技場・雨天走路	7：1 5	7：1 5～1 5：0 0

上記の時間帯で、すべて係員の指示に従い、レーン割振などの細部については、「本競技場・補助競技場の使用について」を参照のこと。

- (3) 競技時の服装、競技用靴、ナンバーカードについては、競技規則第143条による。スパイクの長さは9mm以内（走高跳は12mm以内）とする。これらのスパイクは先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するようにつくられていなければならない。
- (4) 医務室は、1階正面スタンド下に置く。
- (5) 本競技場及び補助競技場は、競技者以外の使用はできない。
- (6) 本競技場以外では、フィールド競技の練習は禁止する。
- (7) 本競技場及び練習会場での練習は備え付けの用具のみを使用し、器具の持ち込みはしない。
（棒高跳のポール、バトン、ピストルを除く。細部については、「本競技場・補助競技場の使用について」を参照のこと。）
- (8) 雨天走路での練習は、ジョグのみとする。

3. 招集について

- (1) 招集所は本競技場200mスタートライン右後方の競技場外に設置する。
- (2) 招集に遅れた者は棄権と見なし、出場を認めない。
- (3) 棄権する場合は、「棄権届」を招集開始時刻までに競技者係まで提出する。
- (4) 招集時刻は競技時刻を基準として下記の通りとする。

種 目	項 目	招 集 時 刻
トラック 種目	全トラック競技	競技開始 20分前完了
フィールド種目	走高跳・走幅跳・砲丸投	競技開始 60分前完了
	棒高跳	競技開始 90分前完了
四種競技	走高跳・砲丸投	競技開始 40分前完了

- (5) 招集時刻完了5分前までに競技者本人（代理人は認めない）が招集所に行き、競技者係から点呼、ナンバーカード、スパイク、衣類及び競技場内へ持ち込む物品の確認を受ける。その後はその場を離れず係員の指示に従う。
- (6) 招集所から本競技場への入場及び退場は全て係員の指示に従う。

4. ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカード及び腰ナンバーは、主催者で用意した物を使用する。
- (2) ナンバーカードは胸と背に確実にとめる。ただし、跳躍競技の競技者は、背または胸につけるだけでもよい。
- (3) トラック種目に出場する競技者（リレーは第4走のみ）は、腰ナンバーをランニングパンツの右やや後方にとめる。

5. 競技方法について

- (1) スタート合図はイングリッシュコマンド(On your marks:オン・ユア・マークス、Set:セット)で行う。
不正スタートは1回で失格とする。四種競技は2回目以降の不正スタートをした者が失格となる。
- (2) 予選のあるトラック種目（1500mは除く）は、8名で決勝を行う。8名を超えた場合は、同記録者の写真を拡大し、より細かく優劣を判定して決勝進出者を決定する。以上の方法で決定できない場合は抽選とする。
- (3) 長距離種目について
3000mは安全確保のため、グループスタートを採用する。危険防止のため、第2グループのスタートラインから10mは代用縁石を置かない。また、給水所をバックストレートに設ける。
- (4) リレー競技について
 - ①リレーオーダー用紙は1部作成し、招集完了1時間前までに招集所に提出すること。
 - ②リレーオーダー用紙の監督署名は、各都県の監督または各参加校の監督のどちらでも可とする。
 - ③ダッシュマークは主催者で用意したものを使用する。
- (5) 走高跳、棒高跳における、バーの上げ方は次の通りとする。ただし、諸条件（悪天候）などにより審判長の判断で高さを変更することもある。

予選	練習時	最初の高さ	バーの上げ方
男子棒高跳	2m70・3m00 3m50・3m80	2m80	予選通過記録 3m90 3m60までは20cm、以降10cm

決勝	練習時	最初の高さ	バーの上げ方
男子走高跳	1m60・1m80	1m65	1m70－75－80－85以降3cm
女子走高跳	1m35・1m50	1m40	1m45－50－55－60以降3cm
男子棒高跳	3m50・4m00	3m60	3m60－80－4m00以降10cm

四種競技	練習時	最初の高さ	バーの上げ方
男子走高跳	1m45・1m70	1m50	1m53－56－59－62以降3cm
女子走高跳	1m25・1m45	1m28	1m31－34－37－40以降3cm

(6) 走幅跳について

2つの並行するピットで2組に分けて決勝を開始する。3回の試技後、上位8名が残り3回の試技を行う。この際、4回目以降の試技は、それぞれのピットで行う。足あわせの時間は設けない。

6. 用器具について

- (1) 棒高跳用ポール以外の器具は、競技場備え付けのものを使用する。
- (2) 棒高跳用ポールは、個人所有のものを検査の上、使用することができる。又、競技場所において随時検査を行う。

7. 商標について

商標の規定については、「競技会における広告および展示物に関する規定」を遵守すること。これに違反した場合は、主催者で処置する。

(1) 上半身の衣類（ベスト・レオタード等）

- ・ベスト：製造会社名／ロゴをベストの前に1ヶ所表示できる。その大きさは、各文字が高さ4cm以内、トータルロゴの高さは5cm以内で、面積30cm²以内の長方形とする。
- ・レオタード：製造会社名／ロゴの表示は以下のいずれかとする。

- i) レオタードの前面に1ヶ所表示することができる。その大きさは、各文字が高さ4 cm以内、トータルロゴの高さは5 cm以内で、面積30 cm²以内の長方形とする。
- ii) レオタードの前面に2ヶ所表示することができる。ウエストより上部、下部にそれぞれ1ヶ所するが、それぞれの表示が隣接してはならない。その大きさはそれぞれ文字の高さ3 cm以内、トータルロゴの高さ4 cm以内で、面積は20 cm²以内の長方形とする。
- ・ トップス、トレーニングウェア上衣、Tシャツ、トレーナー、レインジャケット製造会社名／ロゴを衣類の前（右胸か左胸）に1ヶ所表示できる。その大きさは、各文字が高さ4 cm以内、トータルロゴの高さは5 cm以内で、面積40 cm²以内の長方形とする。
- (2) 下半身の衣類（ショーツ・タイツ・ソックス等）
製造会社名／ロゴを1ヶ所表示することができる。高さ4 cm以内、面積20 cm²以内とする。
ただし、ソックスは3 cm以内、面積6 cm²以内とする。
- (3) その他の衣類
ヘッドギア、帽子、ヘッドバンド、手袋、メガネ、サングラス、リストバンドなどの製造会社名／ロゴは、衣類（製品）1つにつき1ヶ所表示することができる。面積は面積6 cm²以内とする。
- (4) バッグ類
製造会社名／ロゴは、各バッグ2ヶ所まで表示することができる。それぞれの表示の大きさは25 cm²以内とする。
- (5) 競技役員に指摘された場合は、その指示に従うこと。

8. 表彰について

- (1) 各種目の入賞者は8位までとする。1位～3位までに賞状及びメダルを、4位～8位までに賞状を授与する。入賞者は係員の指示に従い表彰席に集合し待機する。表彰席は、メインスタンド中段のロイヤルボックスに設ける。
- (2) 都県対抗は、各種目1位8点、2位7点、以下6・5・4・3・2・1点とし、その合計点で順位をつける。合計得点が同点の場合は、上位入賞者が多い都県を上位とする。
- (3) 男子優勝、女子優勝都県に河野謙三杯、男女総合優勝都県には臼木信雄杯を授与し、男女各3位男女総合3位までの都県には賞状を授与する。
- (4) 男女各リレー優勝チームに優勝杯を授与する。
- (5) 全競技者の中より、最優秀選手を選考し、男女各1名に優秀選手賞を授与する。

9. 結果発表と抗議について

- (1) 各種目の結果発表は記録速報板と放送で行う。
- (2) 発表された結果に対する抗議は、大会要項に記載されている時間内（予選・決勝ともに15分以内、ただし翌日に決勝が行われる場合は30分以内）に、各都県監督が総務を通じて審判長に対して口頭で行い、控室で待機する。さらに、この裁定に不満の場合は預託金10,000円を添え、担当総務員を通じて Jury に文書で申し出る。

10. その他

- (1) 大会運営の必要に応じて、競技役員から指示が出た時は、その指示に従うこと。
- (2) 競技中に発生した事故等については、応急処置を主催者で行うが、以降の責任は負わない。
- (3) 競技はすべて都県対抗であるため、競技用ユニフォームは、各都県ごとに統一されたものを使用すること。なお、競技者の服装は、中学生らしく節度ある服装とすること。
- (4) 本競技場内のテントの設営、のぼり旗及び横断幕の設置については、すべて係員の指示に従い、細部については「会場関係注意事項」を参照のこと。
- (5) 物品の管理については、各自の責任において行い、紛失、盗難、事故などが起こらないように注意すること。
- (6) ゴミの処理については、原則各都県で持ち帰り、競技場内等に捨てないこと。
- (7) 本部、医務室等への出入りは、役員、監督、選手のみに限定する。
- (8) 本大会は1都7県対抗であるため、大会期間中とは開会式から閉会式までとし、必ず選手全員が参加すること。（ただし、開会式については、各都県50名までとする。）
- (9) 招集所、競技場内への通信・映像・音楽機器等の持ち込みは禁止する。（第144条）
- (10) IDカードで規制しているエリアには、対象者以外は立ち入ることはできない。

本競技場・補助競技場の使用について

《練習可能時間及び注意事項》

本競技場(栃木県総合運動公園陸上競技場)

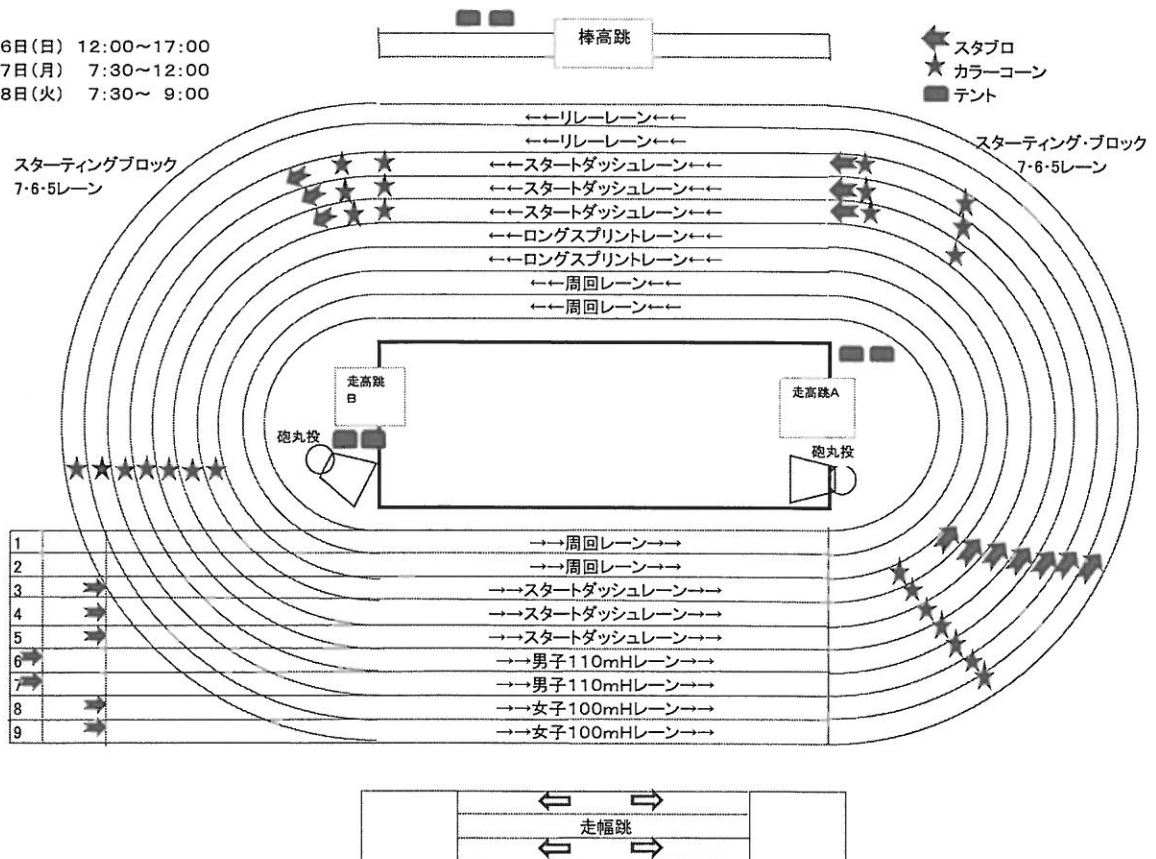
○練習可能時間	8月6日(日)	12時00分	～	17時00分
	8月7日(月)	7時30分	～	12時00分
		(本競技場バックストレート)		
		12時30分	～	13時45分
	8月8日(火)	7時30分	～	9時00分
		(本競技場バックストレート)		
		9時45分	～	13時10分
		[11:50～12:20は練習を中断する]		

《注意事項》

- (1) スパイクを履いたままでの競技場外への退場、及び、メインスタンド下の通行は禁止する。
- (2) 会場内では、備え付けられた用器具以外の練習用具の持ち込みは禁止する。
(棒高跳のポール、バトン、ピストルは除く)
- (3) 会場内では、競技中のピストルの使用は禁止する。
- (4) 競技役員の指示に従い、事故の無いように注意すること。
- (5) 全天候走路は、9mm以下のピンを使用すること。但し、走り高跳びにおいては、12mm以下のピンが使用できる。
- (6) 砲丸を使用した練習は係員の指示に従って、本競技場の砲丸投げピットのみで行うことができる。
- (7) 医務室は、正面スタンド下に置く。

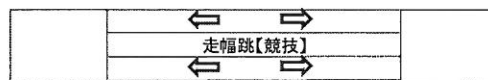
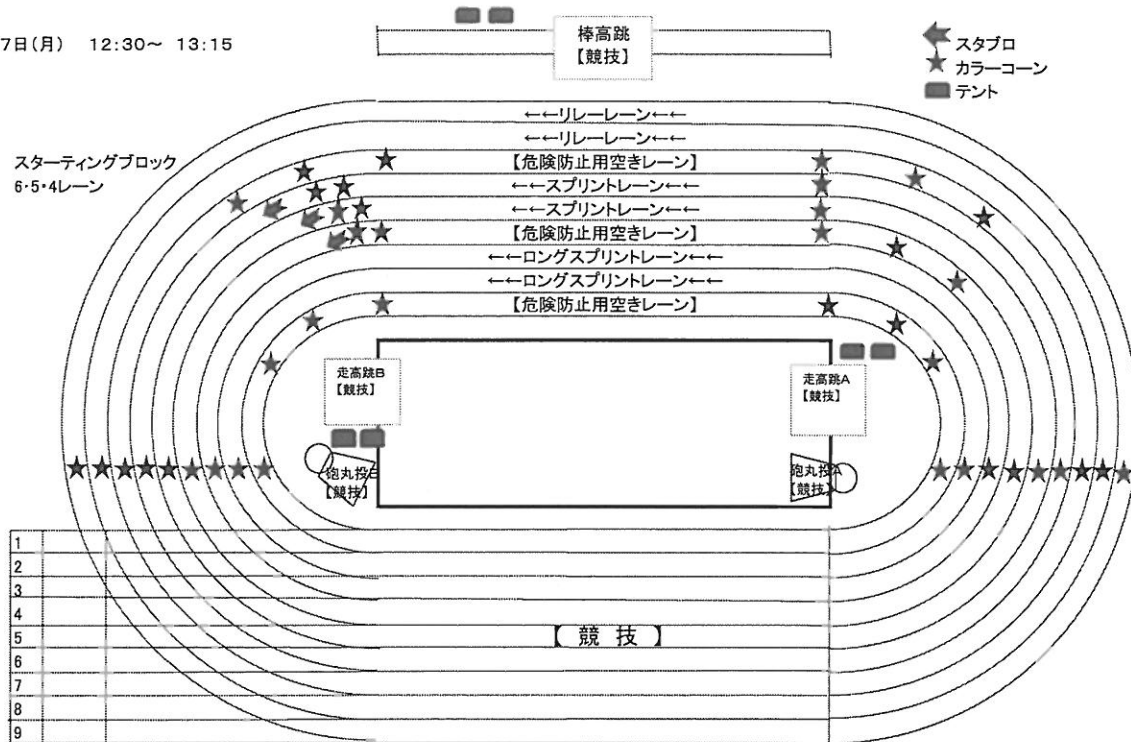
【本競技場】練習会場Aパターン

8月6日(日) 12:00～17:00
8月7日(月) 7:30～12:00
8月8日(火) 7:30～ 9:00



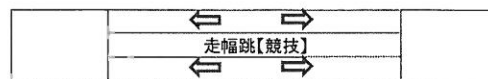
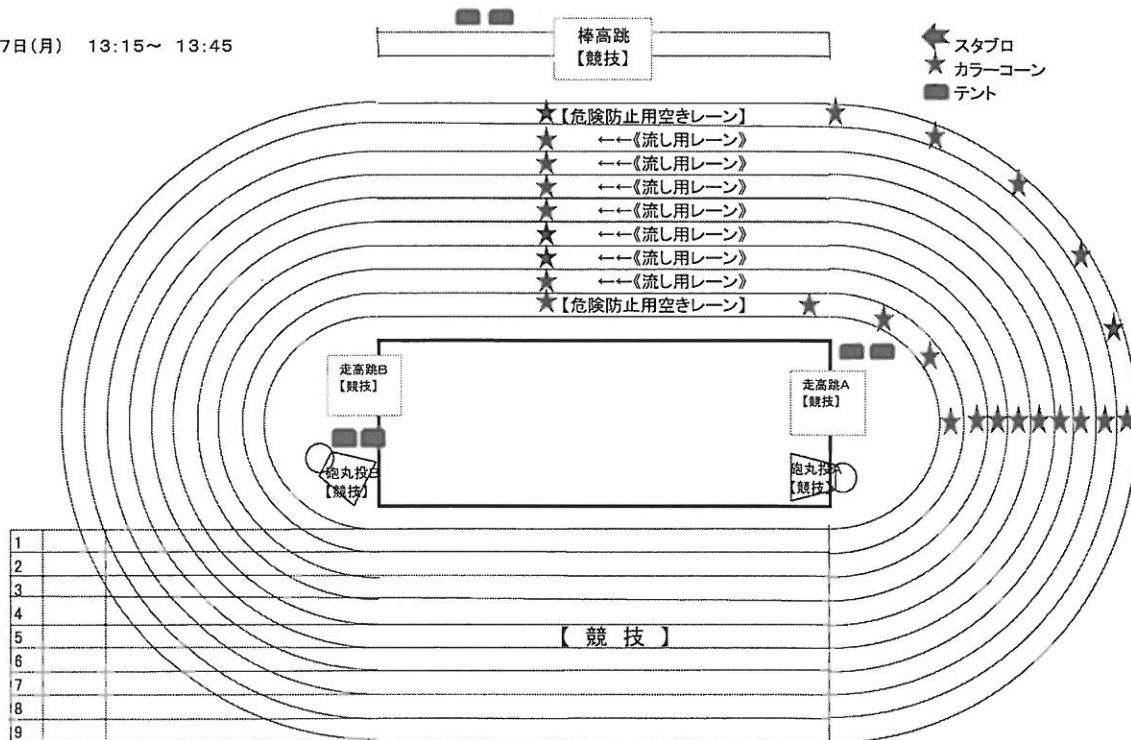
【本競技場】練習会場Bパターン

8月7日(月) 12:30~ 13:15



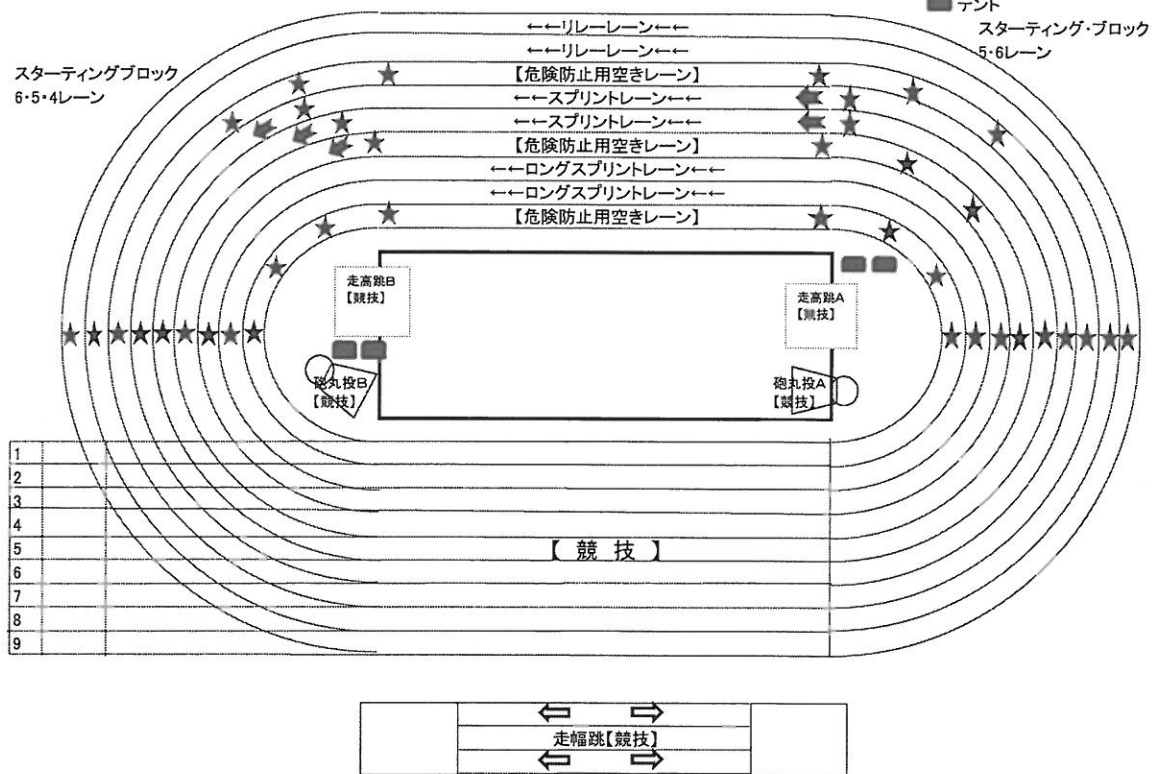
【本競技場】練習会場Cパターン

8月7日(月) 13:15~ 13:45



【本競技場】練習会場Dパターン

8月8日(火) 9:45～ 11:50
8月8日(火) 12:20～ 13:10



補助競技場(栃木県総合運動公園陸上補助競技場)

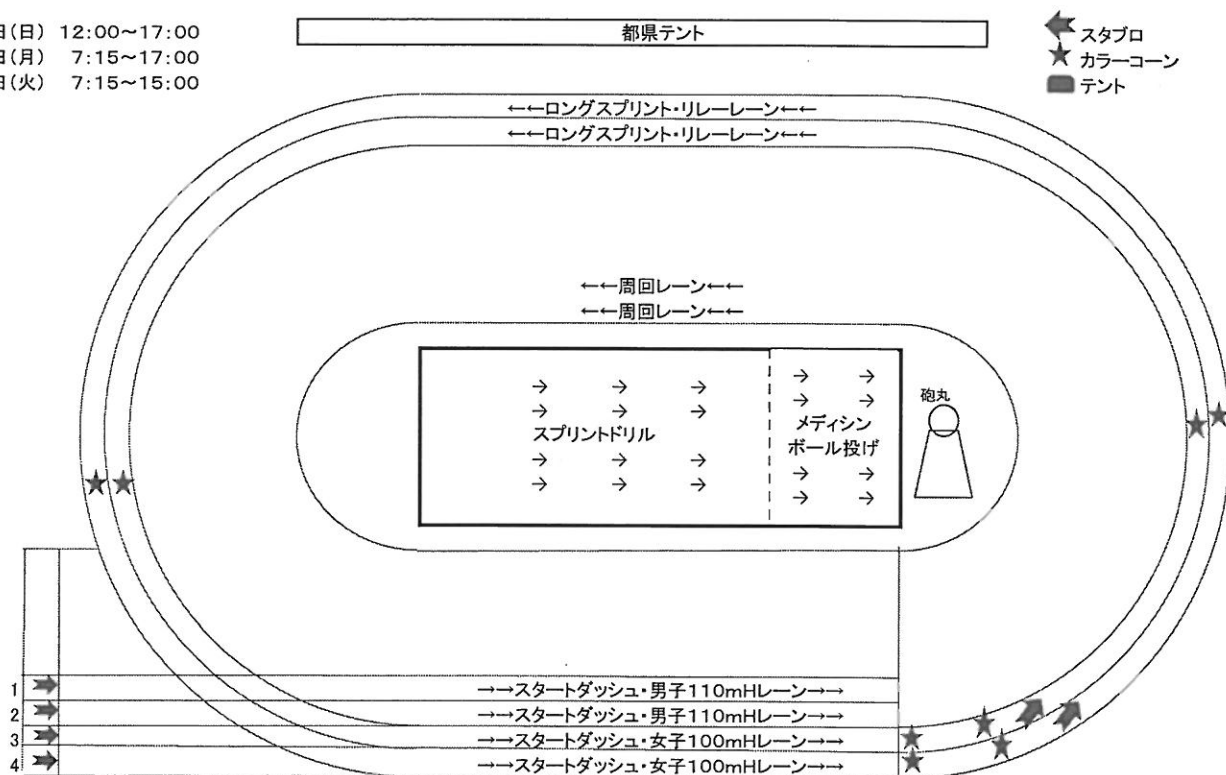
○練習可能時間	8月6日(日)	12時00分	～	17時00分
	8月7日(月)	7時15分	～	17時00分
	8月8日(火)	7時15分	～	15時00分

《注意事項》

- (1) スパイクを履いたままでの競技場外への退場、及び、トイレや更衣室の使用は禁止する。
- (2) 会場内では、備え付けられた用器具以外の練習用具の持ち込みは禁止する。(バトン、ピストルは除く)
- (3) また、メディシンボールを使用した練習は、指定の場所で係員の指示に従って行うことができる。
- (4) 競技役員の指示に従い、事故の無いように注意すること。
- (5) 全天候走路は、9mm以下のピンを使用すること。
- (6) テントの設置は出来ません。会場内には都県 TENT を設置します。また、各校シートを敷く場合は、都県 TENT 内を利用すること。
- (7) 会場内でのフィールド競技の練習は禁止する。但し、砲丸を使用しなければ、サークル内で砲丸投げのグライド練習などはできる。

【補助競技場(300m・公認4種)】

8月6日(日) 12:00～17:00
 8月7日(月) 7:15～17:00
 8月8日(火) 7:15～15:00



※直線コースの使い方

8月6・7日…終日、「スタートダッシュレーン」として使用。

8月8日…10:30～11:15及び12:00～12:45は「男女ハードルレーン」として、それ以外の時間は「スタートダッシュレーン」として使用。

盗撮・透過撮影防止のお願い

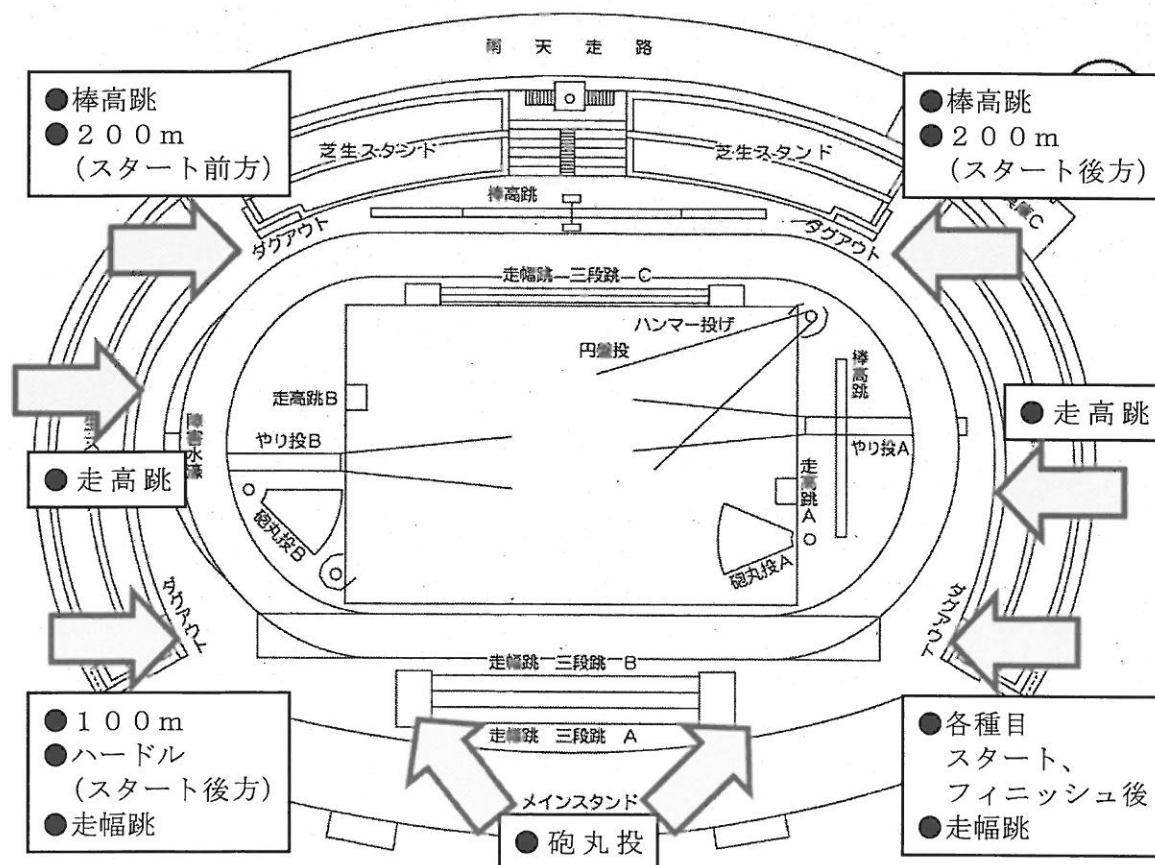
すべての選手が競技に集中できるよう、以下のことはおやめ願います。また、競技場内で撮影したすべての写真・動画は確認させていただく場合があります。不審者を見かけた際は、お近くの競技役員までお知らせください。

- ・ 体の一部をアップしての撮影
- ・ トラック種目のスタート時、前方・後方からの撮影
- ・ 競技と全く関係ない目的での撮影
- ・ 透過撮影、その他迷惑行為

各種目競技中、 方向への撮影は特に警戒を強めます。

※記載された種目は一例ですので、すべての種目が該当します。

栃木県総合運動公園陸上競技場図



第45回関東中学校陸上競技大会 参加申込書

都県番号	
都県名	

(枚中の)
※各都県で記入

ナンバー カード	氏名	フリガナ	性別	学年	生年月日 (平成)	外字 使用	個人出場種目	リレー 出場

学校所在地	
郵便番号	
電話番号	
フリガナ	
正式学校名	
フリガナ	
学校名略称 (プログラム等記載名)	

本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページ、記録速報、記録集等における氏名・学校名・写真等の掲載については、本人並びに保護者の同意を得ています。また、宿泊については宿泊要項を厳守の上、申し込みます。

学校長名 _____ 職印 _____

例

第45回関東中学校陸上競技大会
参加申込書

各都県で取りまとめてから記入（専門部で行います）

都県番号	9
都県名	栃木

(36枚中の3)

※各都県で記入

ナンバー カード	氏名	フリガナ	性別	学年	生年月日 (平成)	外字 使用	個人出場種目	リレー 出場
	鈴木 大輔	スズキ ダイスケ	男	1	16.4.30		1年100m	○
	中村 誠	ナカムラ マコト	男	2	15.5.1		共通200m	○
	小林 直樹	コバヤシ ナキ	男	3	14.5.6		共通400m	○
	鈴木 洋平	スズキ ヨウヘイ	男	3	14.12.6			○
	佐藤 洋一	サトウ ヨウイチ	男	3	15.2.3			○
	佐藤 翔	サトウ ショウ	男	3	14.8.4			○
	伊藤 由紀	イトウ ユキ	女	1	16.6.24	○	1年100m	
	ナンバーカードは入力しない。（各都県でふります） 外字が含まれる場合は代用の漢字を入力し、別紙にて 外字作成申請書を提出 ※外字は賞状のみに使用しま す。プログラム等については、処理の関係上、代用の 漢字を使わせていただきます。							

外字が含まれる場合のみ○

学校所在地	栃木県栃木市北町1丁目2番3号
郵便番号	328-9999
電話番号	0282-22-9999
フリガナ	トチギ シツツチギ キタチュウガッコウ
正式学校名	栃木市立栃木北中学校
フリガナ	トチギ キタ
学校名略称 (プログラム等記載名)	栃木北

学校の正式名称

「～中」は省略

本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページ、記録速報、記録集等における氏名・学校名・写真等の掲載については、本人並びに保護者の同意を得ています。また、宿泊については宿泊要項を厳守の上、申し込みます。

学校長名

田中 健一

職印

外字作成申請書

(枚中の)
※この欄は各都県で記入

都県名	(都 ・ 県)	
申込責任者	氏 名	
	学 校 名	
	連絡先 (携帯)	

出場種目	出場種目
氏 名	氏 名

出場種目	出場種目 1年女子100m
氏 名	氏 名 伊 藤 由 紀
	(例) 該当する漢字を○で囲んでください。 藤

※不足する場合はコピーしてください。

会場関係注意事項

1. シート等の設置について

(1) 都県ベンチ

☆設置可能場所

①本競技場芝生スタンド及びメインスタンド下コンコースに都県毎に割り振る。

※場所の割り振りは、別紙「競技場見取り図」の通りとする。

②補助競技場内の指定位置

※各校シートも設置可能。テントの設置は禁止する。

【注意事項】

①避難経路確保のため、区分けした範囲を厳守すること。

②8月6日(日)10時から設置可能とし、各都県の責任において、8日(火)閉会式終了までの継続使用を認める。

③シート上の物品は各日必ず片づけることを原則とする。物品については、風に飛ばされないようにしっかりと梱包してあれば、その場に置いておくことも可能とする。尚、盗難等の責任は一切負わないものとする。

(2) 各校テント・シート

①テントは本競技場芝生スタンドのサイドスタンド、および競技場外の指定された場所へ設置してもかまわない。テント・シートは通行人の邪魔にならないように工夫すると共に、通行路を必ず確保し、人の多いところでは互いに譲り合って使用すること。

②設置したテント・シートについては、毎日必ず撤去すること。

【注意事項】

①指定された場所以外へは決して、テント・シート類を張らないこと。

②8月6日(日)10時から設置可能とし、各校の責任において8日(火)閉会式終了までの継続使用を認める。その際、テープ等で記しておくことを可能とする。

(3) 注意事項

①場所取りは、決められた時間以降に、走らずに安全に注意し行うこと。

②スタンド最前部2列分と芝生スタンドの所定の場所をコーチングエリア及び監察用ビデオエリアとする。監督IDを持った方以外の立ち入りは禁止する。

③指定された場所以外でのテントの設置・シートの使用は禁止のこと。

④スタンド内通路の場所取りはしない。

⑤公園内及び園路でのウォーミングアップ等は使用は禁止とする。指定された時間に本競技場並びに補助競技場で行うこととする。

⑥設置物は設置者が責任を持って管理し、突風などで吹き飛ばされないように十分配慮すること。また、通路は確保し、通行の妨げにならないようにすること。

2. 応援する場所など

(1) スタンド以外での応援は禁止とする。

(2) 通路に立ち止まっての応援は禁止とする。

(3) コーチングボックス・ビデオ監察カメラなどの仕切られた部分での応援はしない。

(4) 全体応援については、

①メインスタンド側ではしない。

②フィールド種目選手の試技に十分配慮すること。

3. 応援横幕・のぼり旗の設置について

(1) 設置場所

① 応援横幕

本競技場メインスタンドの中段及び上段の手すり及び上段のフェンスのみとする。

② のぼり旗

本競技場メインスタンドの上段フェンスのみとする。

(2) 設置可能時間

① 応援横幕

都県を代表する応援横幕1枚は、8月6日(日)10:30より設置することができる。

その他(各都県の2枚目以降も含む)は、8月6日(日)11:30より設置することができる。

※設置した応援横幕は、8日(火)閉会式終了まで設置しても構わないが、各都県・各校の責任において管理すること。また、突風などで吹き飛ばされないように十分配慮すること。

② のぼり旗

8月6日(日) 13時00分 ~ 17時00分まで

7日(月) 7時30分 ~ 競技終了まで

8日(火) 7時30分 ~ 閉会式終了まで

※のぼり旗については、各日必ず片付けること。

(3) 注意事項

① 応援横幕・のぼり旗の設置場所は(1)で決められた場所とし、それ以外には設置しないこと。また、ビデオ監察カメラ付近も禁止とする。

② 応援横幕・のぼり旗は、「都県」及び「学校」のみの設置とし、個人名が書かれた応援横幕・のぼり旗は設置できない。

③ 応援横幕・のぼり旗の設置については、ロープのみを使用し、確実に固定すること。破損や突風による事故などについては、設置した「都県」及び「学校」が一切の責任を負うこととする。

④ 応援横幕・のぼり旗を手にとっての応援は禁止する。

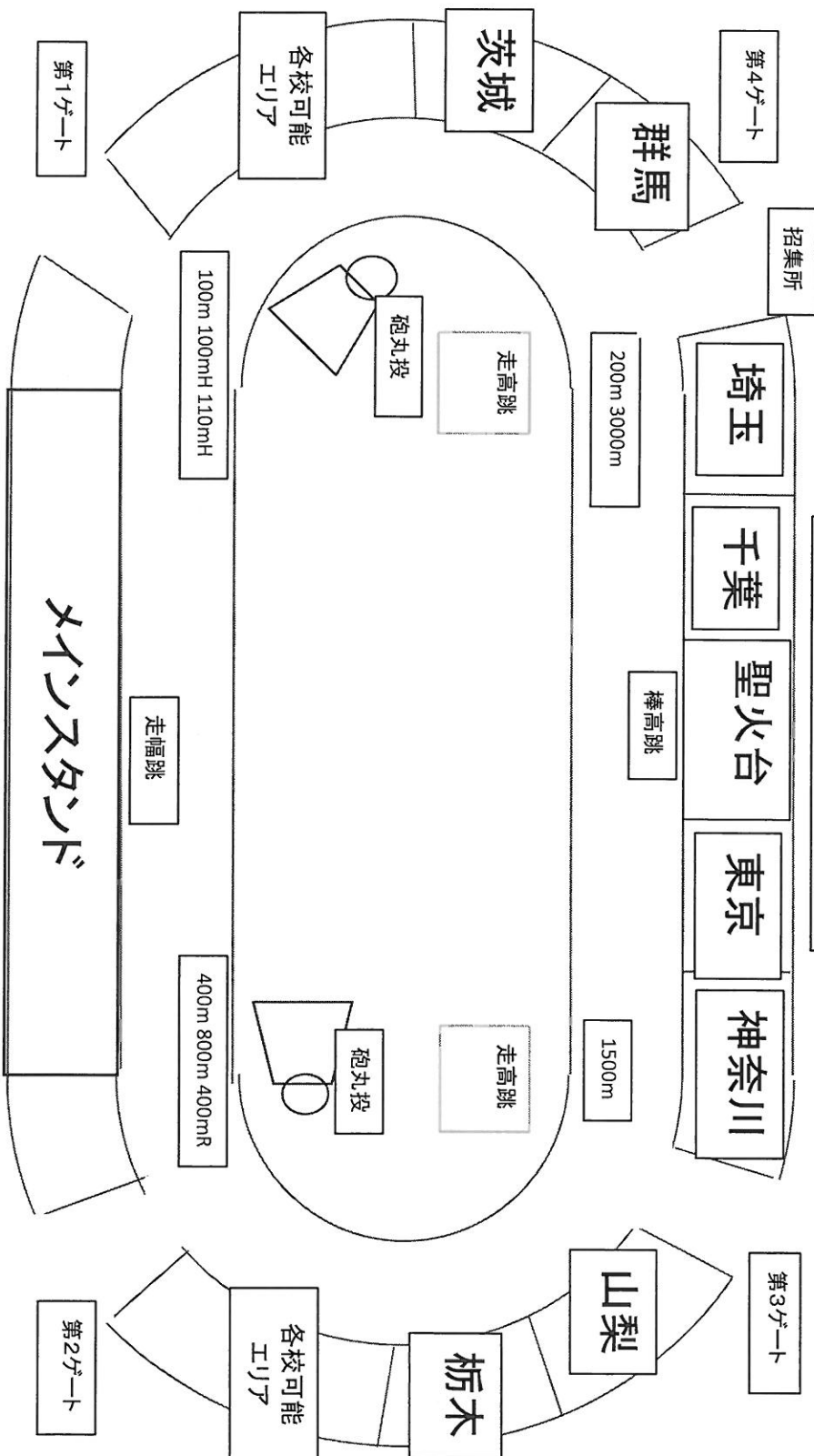
4. その他

- (1) ゴミは必ず持ち帰ること。
- (2) スタンド内、及び、スタンド下にはスパイクで上がらないこと。
- (3) 会場内での写真・動画については、別紙「撮影に関するお願い」にある注意事項を厳守すること。
- (4) 大会期間中(8月7日・8日)の本競技場・補助競技場への出入りは、IDカードを保持した選手、及び、監督のみ入場可能とする。IDカードを保持していない者の入場は認めない。
- (5) メインスタンド下の各部屋及び通路には、表彰対象選手、大会役員以外の立ち入りを禁止する。
(選手ID、監督IDを持っても立ち入ることは出来ない)
- (6) 大会期間中は、大会運営に支障をきたす恐れがあるので、トランシーバーの使用を禁止する。
- (7) 本競技場及び補助競技場は全面禁煙。
- (8) 大会本部が、大会運営に支障をきたすと判断した場合は移動もしくは撤去を依頼する。依頼に従わない場合、並びに、会場注意事項に違反している場合は大会本部で撤去し、本部で保管する。

競技場見取り

補助競技場

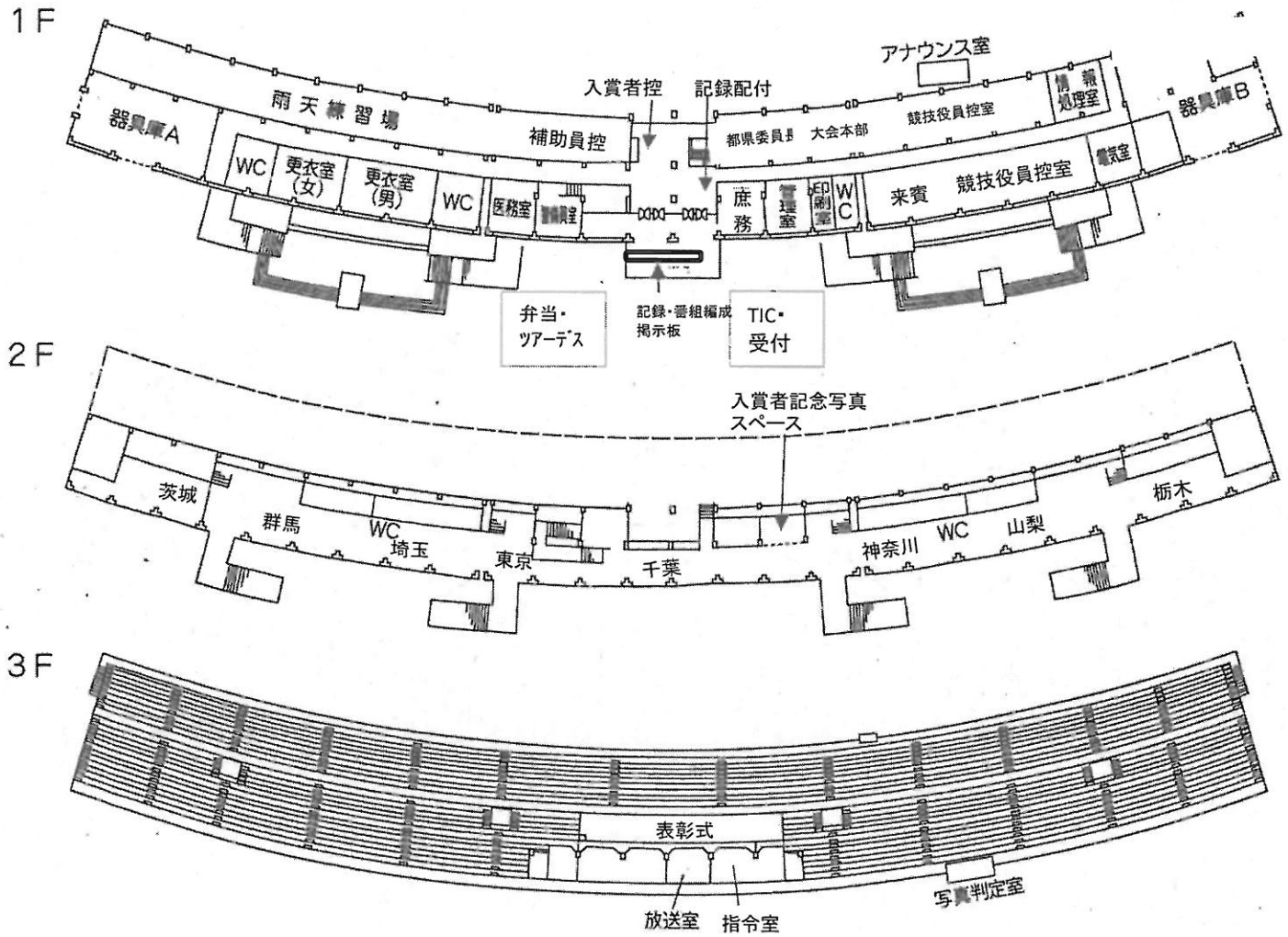
各都県応援席(芝生スタンド席)



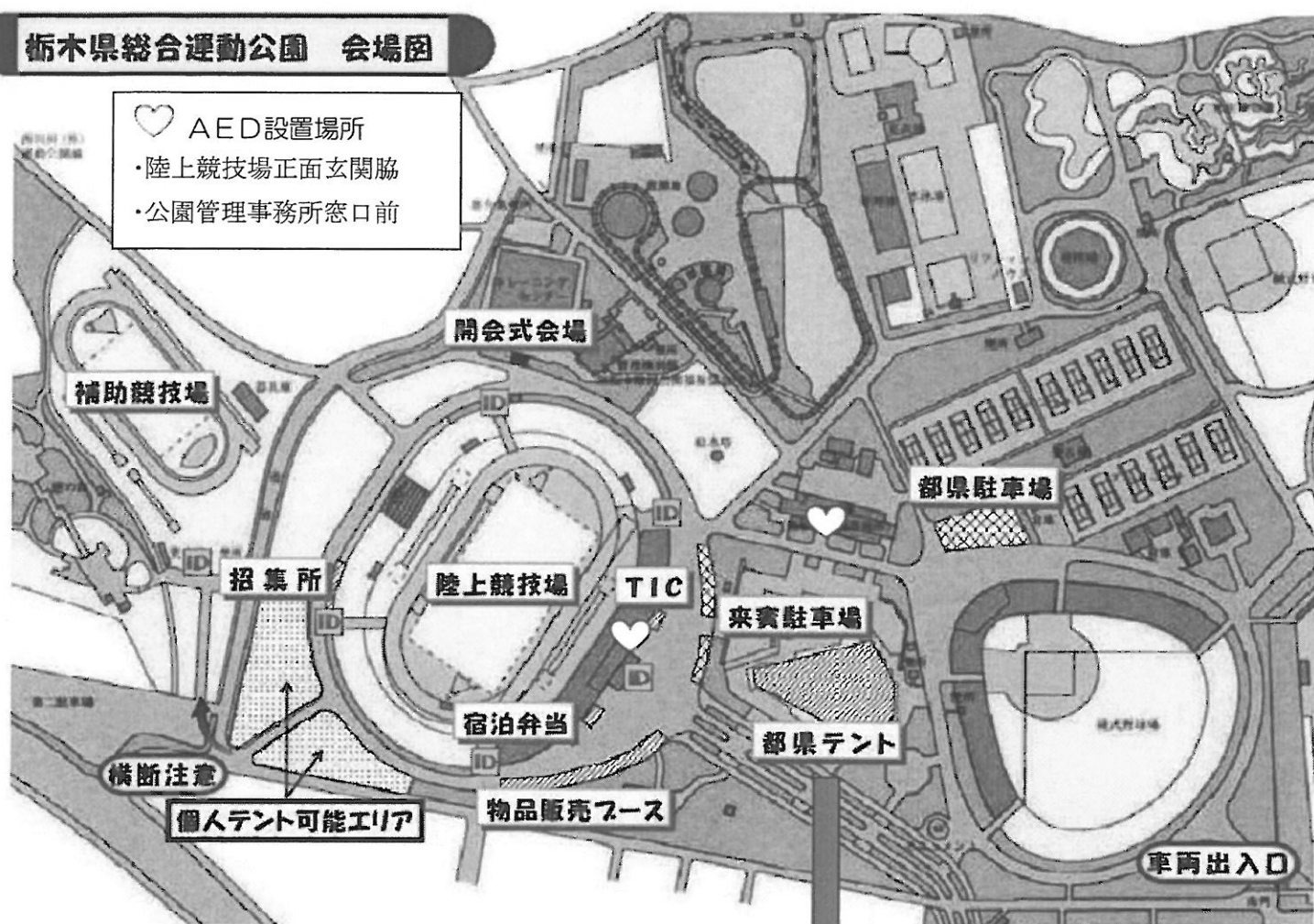
○各都県ベンチ…競技場東側の中央広場。

○各都県選手控え場所(メインスタンド下2階コンコース)…南(100mスタート)方向から茨城・群馬・埼玉・東京・千葉・神奈川・山梨・栃木。

栃木県総合運動公園陸上競技場配置図



栃木県総合運動公園 会場図



8月6日(日)

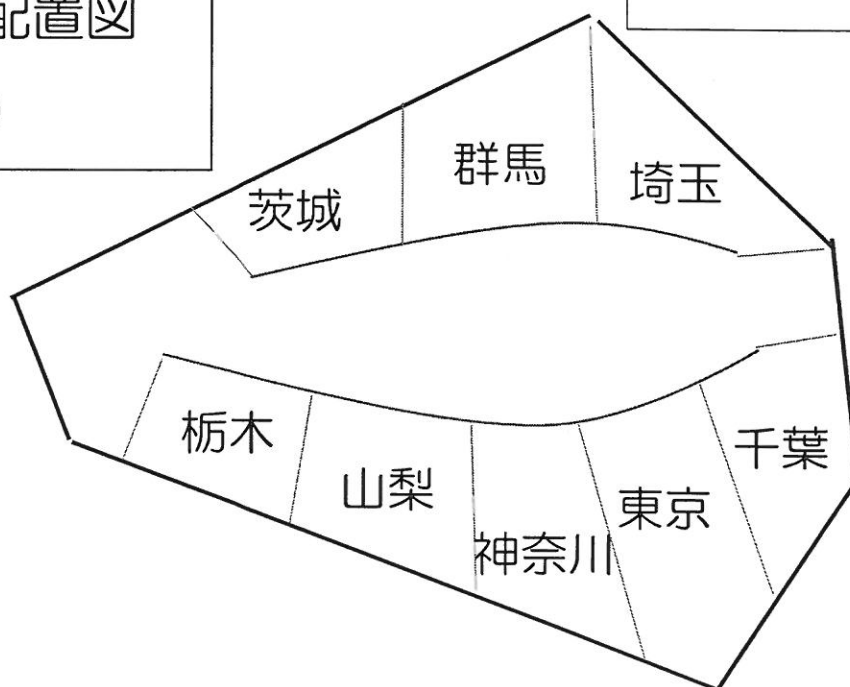
都県3台…来賓駐車場

8月7日(月)・8日(火)

都県委員長1台…来賓駐車場

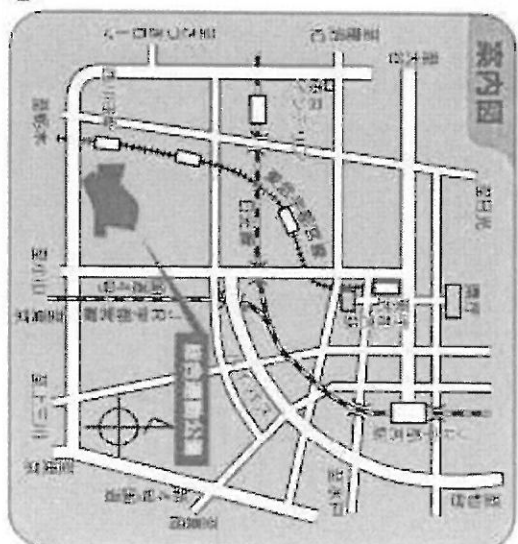
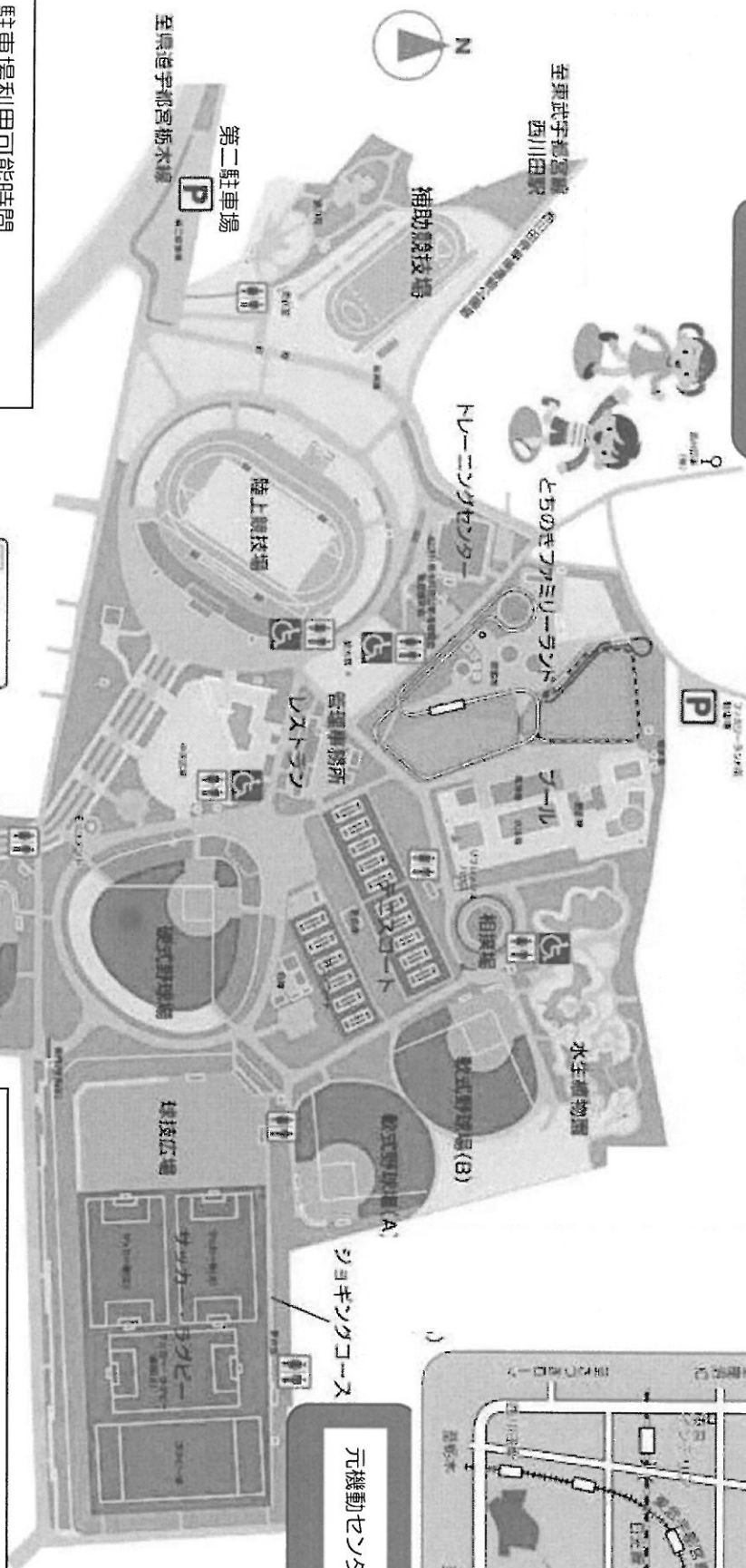
都県2台…都県駐車場

都県テント配置図 (中央広場)



第四駐車場

総合運動公園案内図



元機動センター

交通機関

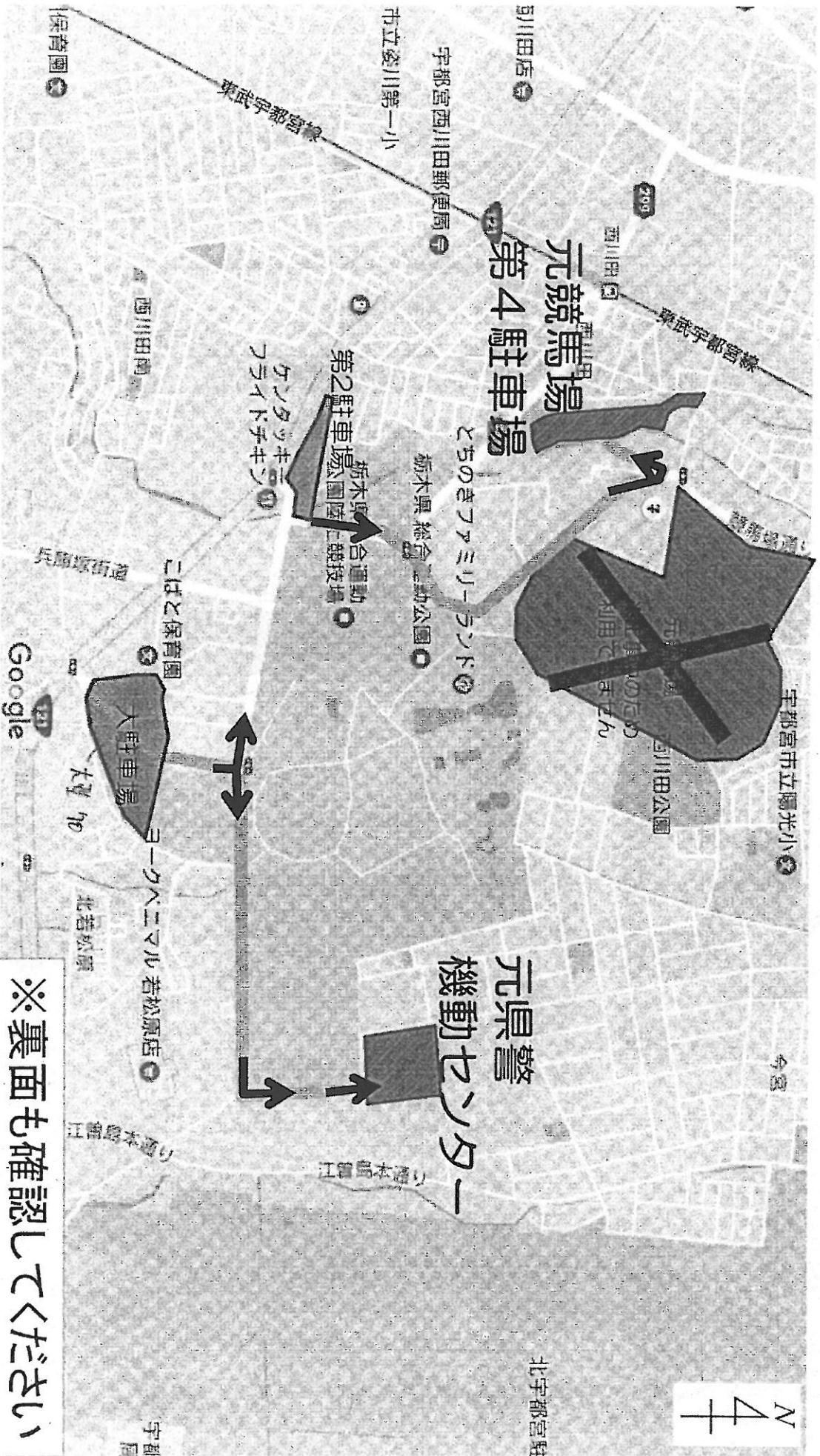
- | | |
|---------|-----------------------------|
| 東武宇都宮線 | 西川田駅から徒歩15分 |
| JR宇都宮線 | 雀宮駅から徒歩30分 |
| 東北自動車道 | 鹿沼ICより車で20分 |
| 北関東自動車道 | 宇都宮上三川ICより車で15分 |
| 関東バス | 壬生ICより車で20分 |
| | JR宇都宮駅西口11番乗場から「江曾島(西川田東)」行 |
| | 乗車35分 終点下車 徒歩5分 |

- 駐車場利用可能時間
- 大駐車場及び第二駐車場
6:30~20:00
 - 元機動センター及び第四駐車場
8:00~18:30

〒321-0152 宇都宮市西川田4-1-1
Tel 028(659)1201 Fax 028(659)1202

総合運動公園 臨時駐車場のご案内

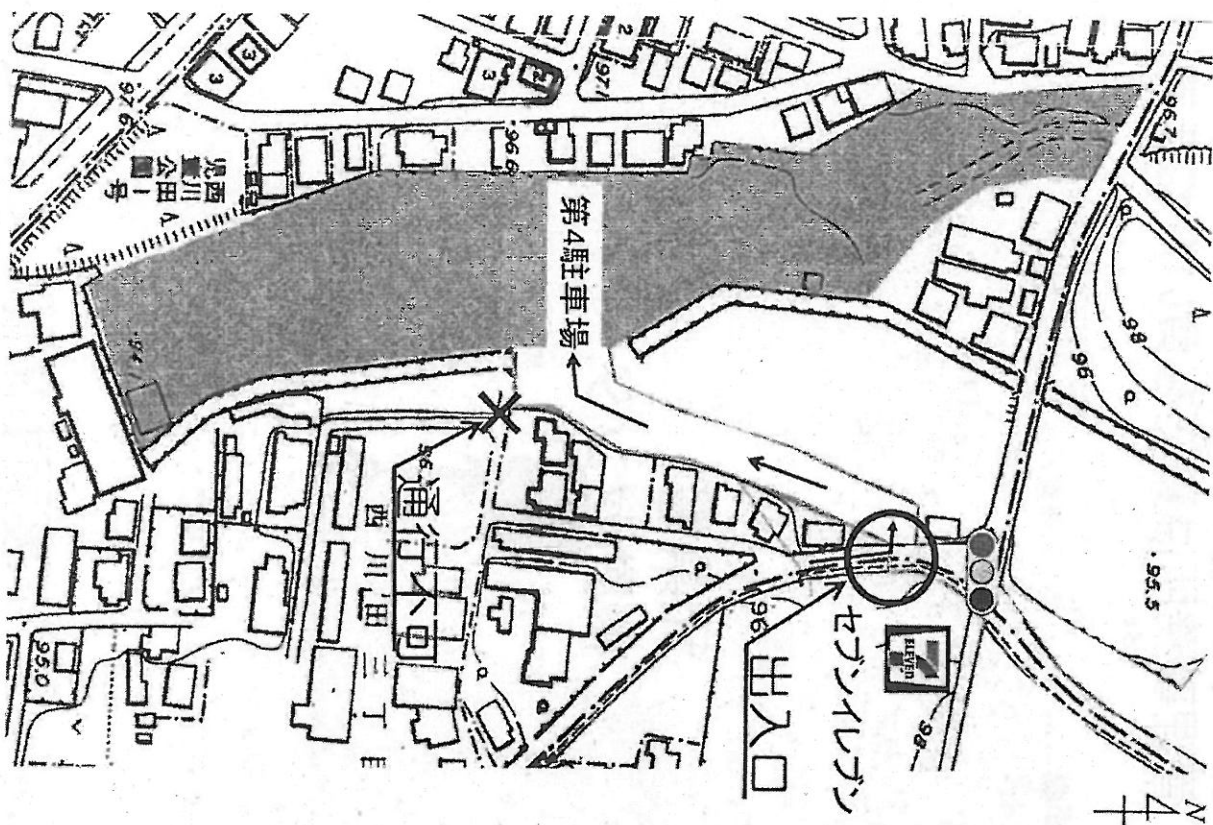
- 利用時間は午後6時30分までです。時間外は閉門しますので、ご注意ください。
- 場内での事故、盗難等のトラブルにしまして、管理事務所は責任を負いかねますので、ご注意ください。



※裏面も確認してください

元競馬場第4駐車場 利用上の注意

- 人家側は、前向き駐車をお願いします。



元県警機動センター駐車場 利用上の注意

- 駐車スペースは、下図の通りです。北側は工事エリアで立入禁止となっておりますので、バリケードの移動を行わないようお願いいたします。
- 工事車両が走行しますので、利用にあたり十分注意してください。

